

1. 件名：福島第一原子力発電所における環境線量低減対策に係る面談
2. 日時：平成28年6月27日（月）14時00分～14時40分
3. 場所：原子力規制庁 9階会議室
4. 出席者

原子力規制庁 原子力規制部  
東京電力福島第一原子力発電所事故対策室  
尾下安全審査官、小野係員

東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一廃炉推進カンパニー プロジェクト計画部 担当4名

#### 5. 要旨

- 東京電力ホールディングス株式会社から、福島第一原子力発電所における環境線量低減対策について、資料に基づき以下の説明があった。
  - 環境線量低減対策スケジュール
  - フェーシングの実施に伴う表流水の増加に対応するため設置した新設排水路について、北側ルートに続き、南側ルートも通水を開始した。
  - 建屋周辺の作業エリアの線量低減対策としては、建屋からの散乱線による線量の寄与が大きいいため、建屋方向及び、スカイシャイン線の見込まれる上方の遮へいが有効である。
  - 2, 3号取水口間の地下水（No2-5）の全β核種の濃度推移は、昨年末の上昇傾向から下降傾向に変化した。
- 原子力規制庁は、説明を受けた内容について了承した。

#### 6. その他

##### 配付資料

- 環境線量低減対策スケジュール（2016/06/27現在）
- 福島第一原子力発電所敷地内の線量低減対策の実施状況について（2016年6月27日）
- タービン建屋東側における地下水及び海水中の放射性物質濃度の状況について（2016年6月27日）
- 新設排水路工事について（2016年6月27日）
- 構内排水路の対策の進捗状況について（2016年6月9日）  
廃炉・汚染水対策現地調整会議（第33回）（METI/経済産業省）資料2B ②-6-2（HPリンク）  
[http://www.meti.go.jp/earthquake/nuclear/osensuitaisaku/committee/genchicousei/2016/pdf/0609\\_01i.pdf](http://www.meti.go.jp/earthquake/nuclear/osensuitaisaku/committee/genchicousei/2016/pdf/0609_01i.pdf)
- 原子炉建屋からの追加的放出量の評価結果（2016年5月）
- 福島第一原子力発電所1号機原子炉格納容器ガス管理システムの気体のサンプリング結果（2016年5月26日）